



大阪府立富田林高等学校 魚類相班

大阪府富田林市谷川町4-30

「石川の生物多様性を取り戻そう！」 ～環境・魚類相の変遷と現状の分析～



Action

『石川』は大阪府南河内地域に暮らす私たちにとって身近な自然環境のひとつです。しかし、現在の石川はコンクリートで護岸され、河床が平になっており、生物多様性を育む河川なのか、疑問に思いました。そこで、何か私たちにできる環境保全活動はないのかと考え、その先駆けとして石川の現状を知り、問題点を発見する活動を始めました。この活動の目的は、①過去と現在の石川の環境と生息する魚類（魚類相）を分析し、人間の活動がそれらの変遷に与えた影響を明らかにすること、②現在の石川で生物多様性のホットスポットを発見し、その存在理由を明らかにすることです。何度も過去の調査記録を確認し、現地調査を重ねることで、石川の環境と魚類相の関係について考察を行いました。

この活動の最終的な目標は、環境改善の目標を設定し、地域全体で取り組めるように発信して、石川を生物多様性に富んだ河川にすることです。この目標をめざして頑張ります！